

平成26年度一般会計予算

経営企画室

提出課 企画課

(款) 2. 総務費

(項) 1. 総務管理費

(目) 7. 企画費

(単位:千円)

事業名	総合計画作成事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
130	177				177
(事業内容の説明)					
総合計画の後期(H23～27年度)について、進捗状況調査を行うとともに、次期総合計画へ向けての住民アンケートを実施する。 平成26年度 住民アンケート 対象人数:500人 (目的)課題の洗出し 平成27年度 住民アンケート 対象人数:1,500人 (目的)具体的課題の選定、総合計画の方向性の確立					
【予算の状況】 (単位:千円)					
科目等	内 容		金 額	備 考	
報酬	総合計画審議会委員報酬		160		
旅費	普通旅費(県庁等)		5		
需用費	消耗品費		12		
合 計			177		

(款) 2. 総務費

(項) 1. 総務管理費

(目) 10. 地方バス路線運行維持対策費

(単位:千円)

事業名	地方バス路線維持対策事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
112,143	115,451	9			115,442
(事業内容の説明)					
○安全・安心な生活を実現するために、広域バス路線の維持を行う。 住民生活に必要な広域バス路線を維持するため、日ノ丸自動車(株)への補助等を行う。 ・日交バス水浜線回し場借上料(遠藤地内 115㎡) 15千円 ・日ノ丸自動車(株)への事業運営補助金 根雨線(米子駅～永江団地～JA溝口) 根雨線(米子駅～溝口～日野病院) 岩屋谷線(米子駅～岩屋谷)					
} 町内を通過する広域路線バス3路線について、赤字部分に対し、町内を走る割合分に応じて補助金を支払う。					
補助金見込額 ①路線維持費(嵩上げ分)補助金 3,625千円 ②運行費(路線維持費補てん分)補助金 6,942千円 ③広域バス路線維持費補助金 30千円 計 10,597千円					
○安全・安心な生活を実現するため、町営バス事業を実施する。 住民生活や住民活動に必要な「スクールバス」「デマンドバス」「外出支援サービス」「研修バス」を運行するために、地域交通特別会計への繰り出しを行う。 事業費分(一般管理・車両運行・配車センター) 90,966千円 人件費分 13,754千円 公債費分(過疎債借入利子分) 119千円 計 104,839千円					
(事業費内訳) (単位:千円)					
科目等	内 容		金 額	備 考	
使用料及び賃借料	土地借上料		15	バス回し場借上料(遠藤地内)	
負担金補助及び交付金	地方バス路線運行維持対策費補助金		10,597	国庫補助・県補助路線維持補助	
地域交通特別会計繰出金	地域交通特別会計繰出金		104,839		
合 計			115,451		

平成26年度一般会計会計予算

経営企画室

提出課 企画課

(款)2. 総務費

(項)1. 総務管理費

(目)11. 交通安全対策費

(単位:千円)

事業名	交通安全対策事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
2,029	2,074			300	1,774

(事業内容の説明)

○安全・安心な生活を実現するために、交通安全運動を推進する。
 住民や各種団体に対し、交通安全運動への参加を呼びかけ、意識の向上と啓発を行う。
 全国交通安全運動への協力・参加呼びかけ (春・秋)
 交通安全県民運動への協力・参加呼びかけ (夏・年末)
 江府町との合同啓発活動実施 (年4回)
 地域住民と指導員による啓発立ち番 (毎月1日・15日) } のべ参加予定人数
 約4,000人

交通安全の啓発活動を行っている住民団体へ助成を行い、住民活動の推進をはかることで意識の向上と啓発を行う。

また、下記協議会の事務局として、交通安全に対する住民活動を推進する。
 伯耆町交通安全推進協議会 (構成員 31団体・オブザーバー 25名)
 伯耆町交通安全指導員協議会
 伯耆町交通安全保護者の会連絡協議会 (各小中学校及び保育所 12団体)

○広域交通安全啓発団体に協力し、交通安全に対する啓発活動を推進する。
 負担金 (日野川地区交通安全協会: 伯耆・江府・日野・日南)
 負担金 (鳥取県高速道路交通安全協議会)

○交通災害共済への加入促進により、交通事故被害者の被害軽減をはかる。
 交通災害共済への加入を促進するため、一人200円の加入補助を行う。

○運転免許証を自主返納された方へ町デマンドバス回数券支給
 回数券3冊(11枚つづり(100円券):3,000円分)
 対象者:満70歳以上で免許証を自主返納された方、障がいのため免許証を自主返納された方
 (平成26年4月1日より実施予定)

(事業費内訳)

(単位:千円)

科目等	内容	金額	備考
報酬	交通安全指導員報酬	828	41,400円×20名
旅費	普通旅費	4	交通安全対策各種会議参加旅費
需用費	消耗品費	163	運動用啓発物資・注意喚起看板・のぼり旗
	光熱水費	16	回転灯電気代(4箇所:上細見、須村、吉定、殿河内)
	施設修繕料	19	回転灯修繕費(4箇所:上細見、須村、吉定、殿河内)
役務費	通信運搬費	30	運転免許証自主返納者支援(デマンドバス回数券支給)
負担金補助及び交付金	各種団体交付金	265	交通安全保護者会ほか
	交通災害共済加入補助金	540	交通災害共済加入補助金(@200円×2,800人)
	各種団体負担金	209	日野川地区安全協会ほか
合計		2,074	

<歳入について>

※交通災害共済の手数料収入あり (全労災 : 加入口数 × 100円)
 3,000口 × 100円 = 300,000円

平成26年度 地域交通特別会計予算

経営企画室

(款)1. 総務費 (項)1. 総務管理費 (目)1. 一般管理費
 提出課 企画課
 (単位:千円)

事業名	車両運行事業				
	前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳		
国・県支出金			起債	その他	
93,205	95,375	8,059		87,316	

(事業内容の説明)

住民生活や住民活動に必要な地域密着型バス事業について、需要に合わせた4種類の運行事業を行う。

○スクールバス運行事業

- 小中学生の安心安全な通学のため、スクールバスを運行する。
- 平成25年度に新入生の通学対応と日光地区の登下校時間短縮のため、1便増便対応を行った。
- ・運行台数：登校12台・下校9台
- ・利用予定人数：延べ約14万人（運行日数：約300日／年）
- ・一般住民の利用も可能

スクールバス運行事業費 53,827 千円

○デマンドバス運行事業

- 小中学生以外の交通弱者のため、一部予約型のデマンドバスを運行する。
- ・運行台数：3台
- ・利用予定人数：延べ約30,000人（運行日数：約360日／年）
- ・70歳以上の住民は、料金が半額。（200円 ⇒ 100円）

デマンドバス運行事業費 35,421 千円

○外出支援サービス運行事業

路線バス・スクールバス・デマンドバス等の公共交通機関の利用が困難で、且つ介護保険事業の適用にならない交通弱者に対する支援として「外出支援サービス」を実施する。

- ・運行台数：3台
- ・利用予定人数：延べ約1,700人
- ・運行日数：約250日／年
- ・利用対象：要介護2以上・身障3級以上
- ・家から病院、病院から家へのドアtoドアの輸送サービス。（週1回まで）

外出支援サービス運行事業費 6,127 千円

○研修バス運行事業

- 住民活動の推進のために、スクールバスの空き時間を活用して「研修バス」を運行する。
- ・利用対象：各単位老人クラブ・ボランティア団体 等

研修バス運行事業費 スクールバス経費に含む

合計 95,375 千円

<「伯耆町型バス事業」の事業執行について>

「伯耆町型バス事業」の執行体制につきましては、「企画課経営企画室」と「分庁総合窓口課」が協力体制を取って運営を行うこととしております。

具体的には、対外的な会議・折衝につきましては「経営企画室」が行い、現場での運行及び運行管理については「分庁総合窓口課」が行います。

なお、デマンドバスの配車センターにつきましては、分庁舎内1階で運営いたします。

平成26年度一般会計予算

町づくり推進室

提出課 企画課

(款) 2. 総務費

(項) 1. 総務管理費

(目) 1. 一般管理費

(単位:千円)

事業名	区長協議会				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
12,938	14,054			6,153	7,901
(事業内容の説明)					
伯耆町内における自治会(集落)の相互の連携と親睦を図るとともに、その共通の問題の解決に向けた協議を行い、住民自治意識の高揚と地域社会福祉の向上に資することを目的に伯耆町区長協議会を運営し、自治会活動を支援する。					
①地域自治活動交付金(世帯数は平成25年度実績数) 13,182千円 集落の自治活動を活性化するため、各集落に交付金を交付するもの。 1世帯当たりの交付単価を3,650円から4,000円に約1割増額する。 $4,000円 \times 3,295.5世帯 = 13,182,000円$					
②区長協議会定例会出席報償費(4月・12月・1月に開催予定) 663千円 $2,400円 \times 92人 \times 3回 = 662,400円$					
③区長協議会交付金 200千円 区長協議会の各種事業(環境美化活動、避難訓練、先進地視察研修など)の事業費として区長協議会に交付するもの。					
④区長協議会先進地視察研修随同行の普通旅費 9千円 $(2,200円 \times 4人分)$					
合計(①～④)					14,054千円
(財源内訳)					
・地域振興基金利子					6,153千円
・一般財源					7,901千円
合計					14,054千円

(款) 2. 総務費

(項) 1. 総務管理費

(目) 2. 文書広報費

(単位:千円)

事業名	町制施行10周年記念事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
0	4,378				4,378
(事業内容の説明)					
平成27年1月、町制10周年の節目に、本町の魅力を内外に効果的に発信し、住民の愛着感の醸成を図り、協働のまちづくりへの参加を促し、本町の更なる飛躍につなげることを目的に、記念事業を実施する。					
【事業の構成】					
(1) 記念式典		事業費	387千円		
(2) 記念講演会		事業費	1,421千円		
(3) 記念誌「伯耆町行財政10年の歩み(仮称)」作成		事業費	250千円		
(4) 冠事業補助金		事業費	2,000千円		
(5) 記録保存事業		事業費	216千円		
(6) 広報事業		事業費	65千円		
(7) 町制10周年記念事業推進委員会		事業費	39千円		
		合計	4,378千円		
(財源内訳) 全額一般財源					

伯耆町制 10 周年記念 住民公募事業の募集

募集期間 平成 26 年 4 月 10 日～5 月 30 日

住民のみなさんや団体などが、自ら企画・実施する取り組みやイベントに対して、補助金を交付します。

ふるってご応募ください。

●補助対象になる事業

伯耆町制 10 周年の周知と啓発に努め、祝賀という観点で創意工夫が図られる事業

●補助対象経費

報償費、旅費、食糧費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、保険料、広告料、使用料及び賃借料など

まずは、ご相談ください！！

お問い合わせ・応募先

企画課 町づくり推進室

☎ 68 - 3113 (直通) FAX 68 - 3866

メール : machidukuri@houki-town.jp

平成26年度一般会計予算

提出課 企画課

(款) 2. 総務費

(項) 1. 総務管理費

(目) 2. 文書広報費

(単位:千円)

事業名		有線放送施設維持事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
1,066	1,085				1,085
(事業内容の説明)					
集落有線放送施設の修繕費用を補助し、地域活動の向上発展を図る。					
●使用料及び賃借料（共架料、土地使用料） 685千円					
●負担金補助及び交付金 400千円					
各集落にある集落有線放送施設が、台風・落雷等の自然災害により被災した場合及び、共架してある電柱を移転する場合、その工事に係る事業に対して補助を行う。					
【新規事業】 共架柱を移転する場合の工事費に対し、45%以内の補助を行う。					
(財源内訳) 全額一般財源					

(款) 2. 総務費

(項) 1. 総務管理費

(目) 6. 諸費

(単位:千円)

事業名		集落公民館等整備事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
912	739				739
(事業内容の説明)					
地域住民の自主的な活動や集落活動に必要な公民館等の公共施設の整備について、公共施設整備補助金を交付することにより、集落の負担の軽減を図り、地域住民の連携意識の高揚及び住民参加によるまちづくりを推進する。					
申請集落数 2件 交付申請済分 539千円					
緊急対応分 200千円					
計 739千円					
(財源内訳) 全額一般財源					

(単位:千円)

事業名		公園施設整備事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
1,370	1,704				1,704
(事業内容の説明)					
各集落の公園施設整備事業に対し補助を行い、集落の公園施設整備の支援を行なう。					
申請集落数 4件 1,704千円					
(財源内訳) 全額一般財源					

(単位:千円)

事業名		集落墓地外構整備事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
1,062	271				271
(事業内容の説明)					
少子高齢化、独居老人世帯の増加が進む中、集落管理の墓地の整備事業について公共施設整備補助金を交付することにより、遺族の癒しの場・故人の安住の場を維持管理できるよう支援する。					
申請集落数 1件 271千円					
(財源内訳) 全額一般財源					

平成26年度 公共施設整備補助金申請一覧表

町づくり推進室

事業名	集落名	事業内容		申請額	補助率	補助予定額
集落公民館等整備事業	遠藤	公民館玄関屋根、雨樋の改修	屋根9㎡ 軒樋9m	175,500円	45%	78,000円
	丸山	半川公民館の屋根の改修	GL横張り仕上げ 57㎡	1,026,000円	45%	461,000円
	計			1,201,500円		539,000円
公園施設整備事業	真野	多目的公園のフェンス設置とアスファルト舗装	ネットフェンス60m アスファルト舗装 1,057㎡	2,500,000円	45%	1,125,000円
	岩屋谷	水銀灯の劣化に伴うLEDへの更新	ポール込LED 2基	478,440円	45%	215,000円
	岸本	ブランコ、鉄棒の更新	ステンレス2人用ブランコ、ステンレス鉄棒2欄	534,600円	45%	240,000円
	西畑池	砂場の改修と鉄棒、ベンチ、テーブルの新設	砂場9㎡ ステンレス鉄棒2欄 木製ベンチ、テーブル	276,971円	45%	124,000円
	計			3,790,011円		1,704,000円
集落墓地外構整備事業	押口	墓地通路の舗装	路盤45m 路肩23m	602,640円	45%	271,000円
	計			602,640円		271,000円
合計				5,594,151円		2,514,000円

平成26年度一般会計予算

(款)2. 総務費 (項)1. 総務管理費 (目)7. 企画費 提出課 企画課
(単位:千円)

事業名		協働のまちづくり推進事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
1,681	1,636	689			947
(事業内容の説明)					
住民参画による分権型社会の仕組みとして、住民と行政が共に知恵を出し合い、住民が誇りに思えるまちをつくることを目指して、協働のまちづくりを実現するために下記の事業を実施する。					
1. 地域リーダー育成事業					
①	ほうきまちづくり塾開催事業	事業費	155千円		
②	ほうきまちづくり塾卒業生生活活動支援事業	事業費	205千円		
2. 協働のまちづくり啓発事業					
①	協働のまちづくり普及促進事業	事業費	490千円		
3. 住民参画の仕組みづくり事業					
①	地区別懇談会開催事業	事業費	20千円		
4. 地域自治活動機能強化事業					
①	地域再編コーディネイト事業	事業費	35千円		
②	集落活性化モデル事業	事業費	345千円		
③	パートナー職員制度事業	事業費	5千円		
④	協働のまちづくり事業支援交付金(二部・日光)	事業費	381千円		
		合計	1,636千円		
(財源内訳)		鳥取県市町村交付金	689千円		
		一般財源	947千円		
		合計	1,636千円		

(単位:千円)

事業名		コミュニティ事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
13,793	6,832			6,500	332
(事業内容の説明)					
宝くじの普及広報の一環として、コミュニティ組織が主体となつて行なう事業に対し、助成を行う。					
1. コミュニティ助成金					
(1)	助成対象	みどり区自治会			
(2)	事業内容	みどり区自治会公民館の新設と備品の整備			
(3)	総事業費	11,828,095 円 延べ床面積75.88㎡(22.95坪)			
	①新築工事費	10,800,000 円(コミュニティ助成対象)			
	②備品購入費	380,095 円(コミュニティ助成対象)			
	③撤去工事費	648,000 円(1/2単町補助対象)			
(6)	助成金額				
	コミュニティ助成事業助成金(消費税5%、10万円未満切り捨てで計算)				
	(①+②)÷1.08×1.05×3/5 ≒	6,500千円			
	単町補助金				
	③×1/2=	324千円			
	計	6,824千円 A			
2. 審査会開催費					
	審査会出席報償費	8千円 B			
	@2,400円×3人(住民代表)	合計 6,832千円 A+B			
(財源内訳)		コミュニティ助成事業助成金(自治総合センターへ申請中)	6,500千円		
		一般財源	332千円		
		合計	6,832千円		

平成26年度一般会計予算

(款)2. 総務費 (項)1. 総務管理費 (目)7. 企画費
 提出課 企画課
 (単位:千円)

事業名	地域活動補助事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
401	410	205			205
(事業内容の説明)					
住民の自主性・主体性に基づいて行う地域の活性化のための活動に対して、地域活動補助金を交付することにより、住民活動のパワーアップを図るとともに、地域コミュニティを活性化し、個性を活かしたまちづくりの推進を図る。					
申請団体数		4件	交付申請済分	140千円	
			年度途中申請見込分	270千円 (6件分)	
(財源内訳)		鳥取県市町村交付金	205千円		
		一般財源	205千円		
		合計	410千円		

地域活動補助金申請状況

団体名	事業内容	申請額	補助率	補助予定額
久古	【地域資源活用事業】 秋葉祭夏祭り(2年目)	100,000円	45% 上限45,000円	45,000円
駅前区	【地域資源活用事業】 駅前区公民館活動活性化事業(3年目)	100,000円	45% 上限45,000円	45,000円
こしがが丘	【地域資源活用事業】 こしがが丘運動会(3年目)	52,000円	45% 上限45,000円	23,000円
笹苞クラブ	【地域資源活用事業】 蕎麦栽培・そば打ち体験(3年目)	61,000円	45% 上限45,000円	27,000円
総合計		313,000円		140,000円

平成26年度一般会計予算

(款)2. 総務費 (項)1. 総務管理費 (目)7. 企画費 (単位:千円)

事業名	日光保育所利活用整備事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
0	20,043	10,000	9,800		243
(事業内容の説明)					
日光地区協議会では、地域住民の融和と潤い活気ある地区づくりのために様々な事業を実施しており、この度、日光保育所施設を利用して地域住民の集まる場をつりたいとの要望があった。					
地域住民からの要望に応えるため、日光保育所を改修工事することにより、食堂、加工施設、農産物販売所を核とした施設を整備し、事業実施当初の備品の整備、運営を支援する。					
1. 日光保育所改修工事					
(1) 事業主体 町					
(2) 事業内容					
① 設計管理委託料 1,268千円					
② 工事請負費 16,800千円					
工事内容 調理室改修、室内改修(レストラン等)、トイレ改修 ほか					
2. 日光保育所利活用整備事業補助金					
(1) 補助対象 日光地区協議会					
(2) 事業内容					
① 備品購入 調理用備品ほか 1,879千円					
② 運営費助成 96千円					
(財源内訳)					
鳥取県みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業費補助金					
(補助率1/2、上限10,000千円) 10,000千円					
過疎対策事業債 9,800千円					
一般財源 243千円					
合計 20,043千円					

(款)2. 総務費 (項)5. 統計調査費 (目)6. 農林業センサス費 (単位:千円)

事業名	農林業センサス調査				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
0	2,432	2,427			5
(事業内容の説明)					
農林業の生産構造、農業・林業生産の基礎となる諸条件等を総合的に把握することによって、農林業の基本構造の現状と動向を明らかにし、農林業施策及び農林業に関して行う諸統計調査に必要な基礎資料を得るための調査を実施する。					
調査基準日:平成27年2月1日					
(積算根拠)					
調査員報酬 2,009千円					
指導員報酬 144千円					
時間外手当 98千円					
普通旅費 5千円 (説明会出席 1,100円×2回×2人)					
消耗品費 109千円 (調査用事務消耗品)					
通信運搬費 67千円 (郵送料)					
合計 2,432千円					
(財源内訳)					
農林業センサス委託金 2,427千円					
一般財源 5千円					
合計 2,432千円					